

事後評価原案[概要版]

(単位：百万円)

事業費	1,126
限度国費	450.4

市町名	江南市
地区名	木曽川左岸江南北部地区
交付期間	平成18年度～平成22年度

地区の目標

「花」と「緑」をキーワードとし、花と緑を散策道として遊歩道・サイクリングロードの整備、花いっぱい運動の積極的な推進など様々な事業を展開し、市民一人ひとりが「花」に関心を持ち、地域住民が花を楽しみ、花に親しみ、笑顔と活力が満ちあふれることで、多くの観光客が江南市を訪れたいかなるようなまちづくりを進め、「花いっぱい 元気いっぱいのまち江南」を目指す。

目標を定量化する指標と達成見込み

指標	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	達成見込み (平成22年度)
来街観光客数	各種イベント参加人員と江南花卉園芸公園入場者数	各種イベントと平成19年に開園する江南花卉園芸公園を結び、入場者数の増を図る。	600,000人 (平成17年度)	800,000人 (平成22年度)	1,119,200人
公共宿泊施設利用率	宿泊施設「すいとびあ江南」の宿泊年間稼働率	イベントや江南花卉園芸公園、遊歩道・サイクリングロード等の利用者が宿泊予定で一日をゆっくりと過ごすことができるようにす	67% (平成16年度)	77% (平成22年度)	63%
花いっぱい運動等活動箇所数	花いっぱい運動等市民参加の活動箇所	江南花卉園芸公園への市民参加や「花の広場」構想などにより、市民の緑化意識を高め、「花いっぱい運動」等の市民参加活動個	8箇所 (平成17年度)	20箇所 (平成22年度)	20箇所

評価委員会概要

江南市都市再生整備計画事業評価委員会
 学識経験のある有識者、地区区長の経験者及び地区各種団体の代表により構成
 委員長 長谷川直樹氏 (名城大学大学院理工学研究科 兼任講師)
 副委員長 滝 滋氏 (高屋区長経験者、まちづくり会議の委員)
 委員 市川七生氏 (フラワーパーク江南友の会副会長、まちづくり会議の委員)
 委員 樋江井光二氏 (草井町在勤、すいとびあ江南館長)
 委員 安部政徳氏 (前飛保夢の会会長、前飛保町在住)

方法書提出日	平成22年6月7日
市町村内検討会議日	第1回 平成22年 9月 2日 第2回 平成22年 11月 予定
事後評価原案公表日	平成22年10月1日
事後評価原案縦覧期間	平成22年10月1日～10月31日
事後評価委員会日時・場所	第1回 平成22年8月31日 市役所大会議室 第2回 平成22年11月予定
事後評価シートの提出日	平成22年12月予定
公表状況(方法・期間等)	閲覧、市ホームページ掲載 平成23年3月予定(5カ年)
フォローアップの有無	有